

社協シンボルマーク

社協 ひこね

【第187号】

平成27年12月1日発行

編集と発行

社会福祉法人
彦根市社会福祉協議会

〒522-0041 彦根市平田町670

TEL 22-2821 FAX 22-2841

ホームページアドレス

<http://www.hikone-shakyo.or.jp>



この広報紙の一部は、赤い羽根共同募金の
配分金やみなさまからの会費で作成してい
ます。



▲フレンドマート能登川店にて：ボランティア（写真左）と参加者が並んで買い物を楽しみました。

買い物バスツアーで「お互いさん」

稲枝地区上西川町ボランティアグループ“クラブ みんなの広場”では、生活支援やふれあいサロンの開催、環境整備活動などを行っています。

生活支援の一環で毎月2回、自治会住民を対象にした買い物バスの運行を3年ほど前からされています。運行当日は決められた場所で待ち合わせ、参加者はボランティアの車に分乗します。どこへ買い物に行くかは、その時々に応じてみんなで決めます。

参加者からは、「年いくと目が悪くなるから運転して事故にあったらあかんし」「実際に物を見て買えるし、魅力がある」と声が上がっています。ボランティアも「将来、自分自身が買い物で困らないよう、この取り組みをしてるんや」と言われており、「お互いさん」の気持ちで買い物バスは今日も走ります。

★トピックス★

- ①始まります！
「歳末たすけあい運動」
(詳細：2ページ)
- ②生活困窮者の支援制度
(詳細：3ページ)
- ③地域づくり実践中！
(詳細：5ページ)

視覚障がいのある方に向け、点字版・音訳（テープ録音）による「社協ひこね」の貸し出しを行っています。ご希望の方はご連絡ください。

彦根市共同募金委員会からのお知らせ

歳末たすけあい運動がはじまります!

期間

12月1日~12月31日



『歳末たすけあい運動』は、共同募金運動の一環として新たな年を迎えるこの時期に、住民の参加や理解を得て、地域におけるさまざまな福祉活動を彦根市全域で取り組むものです。

みなさまからお寄せいただいた募金は、学区（地区）社会福祉協議会が実施する友愛訪問や地域交流会、また、NPO、ボランティア、宅老所や地域サロンを実施しているグループ、子育てを支援する団体などが、歳末の時期に実施される活動に活用されます。

募金につきましては、任意で自発的なご協力をお願いしております。趣旨をご理解いただき、本年度も身近な地域で活かされる『歳末たすけあい募金』にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

募金の方法はこちら

- ・自治会を通じて、各ご家庭にご協力いただいている**戸別募金**
- ・個人の方や企業・団体様にご協力いただいている**個人・法人募金**

平成26年度は、皆さまのあたたかい善意により

4,046,044円の募金が寄せられ、次の事業に活用されました。

- ☆学区（地区）社会福祉協議会が実施する友愛訪問、地域住民参加の餅つき大会、クリスマス会等を支援
- ☆地域で活動するボランティアグループ等の活動を支援
- ☆子育てサークル等の活動を支援



写真…歳末のお楽しみ会で子ども達がバルーンアートを楽しみました!!



4月から生活困窮者の支援制度が始まっています。

○働きたくても働けない、住むところがないなど、生活全般にわたる困りごとの相談窓口が4月から設置されました。(窓口：彦根市福祉センター2階(彦根市平田町670))
支援の詳細は次のとおりです。

① 自立支援相談事業

生活に困窮されている方の相談に対して、本人が抱える課題を把握し、生活の安定、就労促進などの自立に向けた相談支援を実施し、生活の安定・自立を目指します。

② 住居確保給付金

離職により生活に困って住居を失った方や、住宅を失う恐れのある方に安定した就職活動ができるように、期限付きで家賃相当額を支給し、安定した生活・自立を目指します。

③ 就労準備支援事業

就労に従事する準備として、生活習慣形成のための指導・訓練を行い、必要な社会的能力を習得したのち、事業所での就労体験や就労に向けた求職活動の技法や知識の習得まで計画的かつ一貫した支援を行い、自立を目指します。

④ 一時生活支援事業

住居のない方に対して一定期間宿泊場所や衣食の提供等を行いながら、就労支援により自立を目指します。

⑤ 学力向上支援事業

中学生を対象とした学習支援を行います。学力を身につけ、将来的に就労等による自立した生活を目指します。

◎周りでお困りの方がいればその方にもお知らせ下さい。

◎世帯の収入や資産によっては、支援が受けられないことがあります。

問い合わせ先 彦根市社会福祉課 自立支援係 0749-23-9590

彦根市社協では困りごとを放っておかないよう下記のことに取り組んでいます

①資金の貸し付けによる生活支援

低所得者世帯、障がいまたは高齢者世帯に、経済的な自立と生活の安定を図ることを目的とした「生活福祉資金」の貸付を行っています。単なる貸付ではなく、相談者から生活状況を聞き取り、貸付後も継続的に関わりを持ち、支援していきます。

②各種相談による生活支援

週2回開設している「心配ごと相談所」や、2年前より定期的に開催している「なんでも相談会」(ともに詳細は8ページを参照)にて、市民のみなさんの困りごとを伺い、どのように解決していけばよいか、いっしょに考えます。また、本会の職員がみなさんの地域に伺った際にも、困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

③緊急時の食糧や物資の提供による生活支援

何かしらの事情により日々の生活に困っている方に対し緊急的に、食料品や善意銀行にいただいた寄附物品(米や日用品など)を提供することで、そういった方々の生命を守ります。

問い合わせ先 彦根市社会福祉協議会 0749-22-2821



子育て中の あなたへ

メッセージ for You



今まさに、子育て中のあなたを応援するため、市内のさまざまな子育て支援団体などの紹介や、関係者、子育ての先輩からのメッセージをお届けするコーナー。
今回は「NPO 芹川 子育て支援部門」さんの素敵な活動内容など、いろいろお伺いしました！

聞き手（以下、聞）…まずは、どのような活動をされているのか、教えてください。

NPO 芹川（以下、芹）…「NPO 芹川」は平成17年から芹川周辺の環境保全を主に行っている団体です。

活動を通して、「次世代に素敵な環境を残すには、子どもたちに自分の町を好きになってもらうべき」という思いに至り、法人の「子育て支援部門」として平成21年より金城・平田小学校の2校の放課後児童クラブの委託運営を開始し、今では城東・城西・佐和山を加えた芹川周辺の5校で行っています。

子ども400人に対して、学生から様々な資格を持ったものまで100人ほどのスタッフが関わり、「遊びも教育の1つ」と考え、子どもたちの自由な遊びをコーディネートしています。普段は各学校で活動していますが、「地域の人にも関わってほしいし、子どもたちにも地域に関心を持ってほしい。」ということで、「彦根の妖怪」に着目

した活動もしています。彦根の妖怪から子どもたちに手紙が届き、そこに書かれた指令をクリアするため、地域に出かけて大人たちと一緒に活動するというもので、夏休み中などに行っています。

活動後、「〇〇で妖怪を見た！」という声を聞くと、子どもたちが「妖怪」といううちよつと怖い見えないものに思いをはせるきっかけを提供できたかなと思います。そこから、昔の人や生活に、そして子どもたち自身のルーツや自分自身に思いをはせて、「彦根が好きや」という子が増えたらいいなと思います。

子どもたちには、放課後児童クラブでの活動を通して、自分を大切にする気持ちと、将来の「生きる力」を身につけてほしいなと思いますし、その土台を育てることが私たちの役目だと考えています。
聞…次に、子育て中のお母さん方と関わられる中で、どんな悩みをよく聞かれるか教えてください。



▲NPO法人芹川さん発行の「彦根妖怪図鑑」。お馴染みの妖怪から初めて聞く妖怪までズラリと紹介されています。必見です！

芹…今は特に、「自分の子がいじめに遭っていないか。または誰かをいじめていないか。」ということに敏感な方が多いと思います。友だちと上手くやっているかなどをすごく心配されています。もしかしたら、親御さん同士の連絡・情報交換の場や機会が足りていないのかも知れません。

いじめについて、放課後児童クラブでは子どもたちに「絶対に見逃さない！」と伝えていきますし、何より、そんなことにならないよう、どの子にとっても楽しい場を提供することも私たちの役目だと思っています。
聞…ありがとうございます。では最後に、子育て中の方々にメッセージをお願いします。

芹…たまにテレビや雑誌で「よいお母さんの条件」など紹介されていますが、みんながみんないつもそのとおりに行けることはないと思うので、あまり一般

的なイメージに縛られることはないと思います。
我が子を感じる気持ちが一番強いのはやはり母親です。だから、どのお母さんも「よいお母さん」だと言えます。ぜひ、自信を持つてください。

「親」は初めから「親」ではありません。子育てについていろいろと学び、実践を繰り返すことで「親」になっていくものです。その中で、どうしても苦手なことや分からないことがあると思います。

そんなとき、プロに任せられるところはプロに任せてもらい、分からないことはどんどん相談してください。私たちも応援します。いっしょに子どもたちを育てながら、共に成長していきましょう。

<お問い合わせ先>

NPO 芹川 子育て支援部門（代表：川崎敦子さん）
住 所：彦根市河原2丁目3-4 ※「彦根妖怪図鑑」
ひこね街の駅 通信案内 に関するお問い合わせはこちらまで
TEL：0749-20-9366

<お知らせ>

平成27年12月11日（金） 17：30より
済福寺（彦根大仏）にて
「井伊直弼生誕200年市民提案事業」
直弼公をテーマにした落語会を行います！
※落語家の桂 弥太郎さんも出演されます



▲「サロン“あしたば”」の看板
「あしたば」の葉のように
力強く生き生き過ごそうと
いう気持ちが溢れています。

鳥居本学区は、中仙道の宿場町の街並みや素晴らしい自然風景を残している一方で、地理的条件も影響してか、学区全体の少子高齢化が進んでいます。鳥居本公民館東部にある「高根自治会（以下、高根）」は、約40年前に建設された新興団地ですが、ここでも少子高齢化が進み、加えて一人暮らしや高齢者のみの世帯も目立つようになってきました。

そういった現状を踏まえ、「住民みんなの居場所」として家に閉じこもりがちなる方も参加でき、笑いながら楽しく過ごせる場を作っていきたいという思いを持たれた有志の方々によって、このたびふれあいサロンが立ち上げられました。

サロンの名前は、摘んでも次の日には新しい葉が付く「力強さ」を持ち、「健康」を保つさまざまな栄養が含まれている植物の「明日葉（あしたば）」から名付けられました。

開設にあたり学習会や話し合いを重ね、数回のプレオープンを経て10月3日（土）にオープンングセミナーが開かれました。

当日は、来賓のあいさつに始まり、地元有志による祝いの舞や参加者全員で金亀体操がありました。スタッフによる手づくり祝膳を囲んだ後は、約20年前に作られながらも眠っていた高根の音頭をアレンジした「春夏秋冬ふるさと音頭」を合唱。参加者同士の楽しいおしゃべりに花が咲きました。



▲サロンでは参加者もスタッフもみんなで楽しくおしゃべりの時が経つと自然に声も笑顔も大きくなっていきます。

地域づくり 実践中

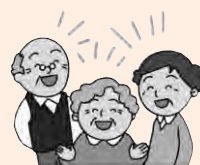
Part-1



「サロン“あしたば”」

オープン！

鳥居本学区 高根自治会



地域づくり 実践中

Part-2



体操とおしゃべりで

みんな元気に！

佐和山学区「岡町クラブ」



▲体操中の1コマ。タオルを使って体の左右の筋肉を伸ばす運動。ゆっくり伸ばすと気持ちがいいんです^^

佐和山学区にある岡町には現在約315世帯、670人ほどの方が暮らしておられます。こちらでも住民の高齢化はだんだんと進んでおり、高齢化率は約20%（平成27年4月1日現在）と決して低くはありません。

こうした現状を踏まえ、地域の「サロン以外に気軽に集まれる場を」との声を聞いた介護予防運動支援員でもある住民の方が「地域で毎日が心豊かに元気で暮らして行けるように」と願い、身体を動かす、おしゃべりする場所をという想いから、自治会長さんに相談されたうえで、勧誘チラシを作って回覧板と一緒に町内で回されました。



▲体操の合間には参加者同士で楽しくおしゃべり。普段の生活から頭のトレーニングなど話題は尽きません。

「最初のうちは数名集まればよいかな」と思われていたところ、初回から10名近くの住民さんが集まり、今年の7月、晴れて「岡町クラブ」がスタートしました。

当初は、月に1回活動する予定でしたが、参加者のみなさんから「月に2回やってほしい」と希望の声が上がったため、毎月第1、3火曜日の午後1時30分から実施されることとなりました。

内容は、はじめに金亀（根気）体操を一通り行ってからみんなでおしゃべりし、また健康リズム体操や脳トレなどいろいろ取り入れ楽しんでおられます。今後は、講師を招いての勉強会も企画されており、これからの活動に期待です。

お知らせ 出合い ふれ合い 支え合い

民生委員
児童委員
の活動

鳥居本民児協

◎好評の小学生対象の「いきいき教室」本年も開催

鳥居本学区では、本年度から新たに小中一貫教育型小中学校（鳥居本学園）が開設され新しい教育システムがはじまりました。これには地域でも大きな関心が寄せられています。

当民児協では、少人数の学区特性を生かして、平成14年より一年から六年までの希望者を対象に「いきいき教室」を年間6回程度開催してきました。本年は従来の料理教室のほか、野鳥観察会など多彩な内容で開催しています。

〔本件担当〕

岩根順子

TEL 0749-22-2260



いきいき教室「料理実習」

城南民児協

◎城南民児協の人権部会活動について

人権部会では、各民生委員・児童委員の人権問題への対応力強化を図るため内部研修を行っています。9月には人権擁護委員の方をお迎えして人権問題と深く係わる認知症について理解を深めました。健康な体と認知症の間に、軽度認知障害（MCI）と呼ぶグレーゾーンがあり、早期発見の必要が強調されました。家庭内でも早期に発見できる方法について紹介を受け、ひとは日常生活の中で認められる10項目をチェックし、3項目以上該当すれば、早期に検査を勧めることでした。早期発見と啓蒙活動の大切さを学びました。

〔本件担当〕

上野 TEL 23-1570

城西二民児協

◎われわれ城西二の民生委員・児童委員は

自主防災の高揚を目指し、次のことを行動に移し取り組んでいます。（名前・担当地域）

- 自分の身の安全を確保し、近隣共助の気持ちを合言葉（小倉正義 池州町）
- 地域で助け合うカー地域カーの向上で防災力の強化（大村正昭 金亀町・尾末町）
- 共助の精神で、避難行動要支援者の支援制度の確立（西野秀太郎 芹橋二丁目1部2部）
- 高齢者、要支援者をみんなで守ろう。助けあう町づくり（辻美津子 本町1丁目）
- 災害の知識を高め乍ら日頃のコミュニケーションを大切（末松陽子 芹橋二丁目3部4部）
- ご近所とのふれあいから行動・支援の手を広げます。（林小枝子 主任児童委員城西二全域）

〔本件担当〕 西野秀太郎 TEL 22-1717



- ロコモってなに？
- ロコモティブシンドローム（運動器症候群）とは骨や関節、筋肉などの働きが衰える「運動器の障害」によって要介護状態になったり、要介護になるリスクが高い状態を言います。略して「ロコモ」とも呼ばれています。正しい知識をもって、ロコモに負けない身体をつくりましょう。
- ロコチェックで確認！
- ひとつでも当てはまれば、ロコモの可能性があります。
- 片足立ちで靴下をはくことができない
- 家のなかでつまづいたり滑ったりすることがたびある
- 手すりがないと階段を上することができない
- 15分（約1km）ほどが歩き続けることができない
- 横断歩道を青信号で渡りきれない
- 2kg程度の荷物をもって歩くこ

保健師からのメッセージ 93

年代別健康づくり情報！ ライフステージに応じた健康づくり



今回のテーマ
高齢期の健康づくり
介護予防、ロコモ予防

とができない
□ 掃除機の移動や布団の上げ下ろしなど力がある家事ができない
※ロコチェックはテストではありません。無理に試して転んだりしないよう注意してください。

ロコモ予防は？

ロコモの予防にとっても効果的なのはやはり運動です。運動で骨や筋肉の衰えを予防し、関節を保護することで痛みを予防できます。関節にあまり負担をかけず、筋力を鍛える運動（ウォーキング・ラジオ体操・プールなど）がおすすめです。まずは、仕事や家事の間にストレッチをすることが大切です。これから続けていくことが大切です。

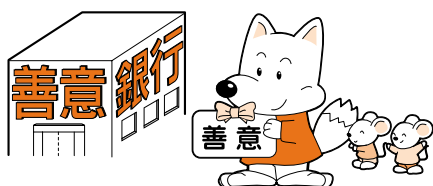
○自宅でできる筋力トレーニング

- ・ 足首の体操
- ・ 両足をそろえ、かかとを軸につま先をあげて下ろす。
- ・ 今度はつま先を軸にかかとを上げて下ろす。 ※繰り返す。



彦根ご当地体操「コッココッ続ける金亀（根気）体操」もロコモ予防に最適です。出前講座も行っていきます。詳しくは、各学区担当の地域包括支援センターへお尋ねください。





あたたかい思いやりありがとうございました。

お問い合わせ先 ▶ 彦根市社会福祉協議会 彦根善意銀行 ☎22-2821

平成27年9月1日~10月31日

金銭預託

(敬称略)

氏名または団体名	金額(円)
匿名	1,000円
匿名	12,209円
彦根市テニス協会	5,000円
新海町クローバの会	20,000円
ボランティアグループほほえみ	5,000円
匿名	10,191円
善意銀行ボックス設置協力店 HYPER BOOKS彦根	7,028円
右近 勝	6,336円
㈱シバタ不動産 柴田謙	5,000円
故 居谷きみ(生前のご意思による社協への寄附)	10,000,000円

物品預託

(敬称略)

氏名または団体名	品目
匿名	タオル
マルハン彦根店	お菓子箱入り 5箱
滋賀日産自動車㈱	子供用車椅子 1台
匿名	布団 4流れ 毛布 衣類
匿名	ねまき 4枚
匿名	座布団 21枚
匿名	シルバーカー2台・ポータブルトイレ(新品)
匿名	毛糸・クッション・ショール・服・手作り人形
匿名	固形石鹸・靴下 (新品)
匿名	器類 (新品)
平田町長寿会藤川賢正	紙おむつ
小野敏信	お米30kg×6袋
匿名	器類 (新品)
匿名	お米30kg×5袋
匿名	お米30kg
匿名	衣類
匿名	お米10kg

●物品の寄付につきましては、衣類、くつ下、タオルなどの未使用品、家具、福祉用具などは今後も活用できる物をよろしくお願いします。

〈古切手、使用済みテレホンカード〉 (敬称略)

△レントリー滋賀㈱ △彦根相互トラック㈱ △後三条シニアクラブ寿楽会 △しあわせ保育園 △障害福祉課 △ダスキンホームインステッド彦根長浜ステーション △彦根市市民課 △西岡多恵子 △八月十六 △(公社)自彊術普及会彦根教室 △㈱高木造園 △保健体育課 △城南保育園 △㈱ワールドプラン彦根営業所 △滋賀銀行 彦根南支店 △彦根市立病院訪問看護ステーションほほえみ △彦根市役所 生活環境課 △彦根市精神障害者家族会“集まろう会” △近藤春代 △ミタニダンススタジオ △(有)藤塚時計店 △社会福祉課 △シニアクラブ寿楽会 △NPOぽぽハウス △宮崎セツ子 △杉本工業株式会社 △丸高製麺㈱ △高田労働組合 △保安工房ミチバタ △株式会社ワールドプラン △㈱川地工務店 △彦根商工会議所 △コモンタウン南彦根 ゆうわ会 △小川利一 △市内 T・I △彦根市立病院 病院総務課 △子ども・若者課 △生涯学習課 △彦根市ふたばディサービスセンター △山本勝太郎 △滋賀リリースサポートセンター △彦根古文章愛好会 △島津幸子 △㈱山月 △彦根城博物館 △株式会社ナイキ彦根工場 △森 昭子 △尾田多美子 △岐阜経済大学 ボクシング部 △北川 悟 △㈱ワールドプラン本社 △木下恵美子 △J-サーキット大藪店 △㈱ユーイング △匿名 (8件)

〈ベルマーク・ロータスクーポン〉 (敬称略)

△(公社)自彊術普及会彦根教室 △宮崎セツ子 △コモンタウン南彦根 ゆうわ会 △島津幸子 △堀野久子 △NPOぽぽハウス △後三条シニアクラブ寿楽会 △森 昭子 △稲枝ふたば保育園 △北川 悟 △匿名 (9件)

善意銀行からのお願い

○古切手・ベルマークなど分別のご協力をお願いします。

○広報紙「社協ひこね」の点訳・音訳、また、預託者のお名前・社名等を公表するにあたり、下記のことにご協力ください。

- 1) 公表することにご了承いただける場合は、お名前等をはっきり明記してください。
- 2) お名前・社名等は必ず『フリガナ』の記入をお願いします。

ー特に意思表示のない場合は、掲載させていただきます。ー

◇南老人福祉センターからのお知らせ◇

※市内在住で60歳以上の方が対象です。

講座名等	期 日	時 間	定員	参加費	内 容	応募締切日・備考
無料相談会	12月2日(水)	AM 9:30 ～ AM11:30		無料	・地域包括支援センターいなえ ・南デイサービス ・彦根市社会福祉協議会地域福祉課 上記の3部署で連携し相談業務を行います。	特設日以外でも、随時受付しております。
アレンジフラワー講座	12月28日(月)	AM 9:30 ～ AM11:30	20名	無料 材料費実費 (2,500円)	お正月用のアレンジフラワーです。 そのまま、玄関・床の間・リビング に飾って頂けます！	12月18日(金)
第2回カロム大会	2月16日(火)	AM 9:30 ～ AM11:30	20名	無料	彦根発祥のカロムを楽しみましょう！ お一人からでも、参加できます。	2月5日(金)
お楽しみ映画会	毎月第3水曜日	AM9:30～ PM1:30～		無料	懐かしの映画や、話題の映画を上映いたします。午前・午後、1日2回上映します。	事前申込み不要

- ①受講希望の方は、応募締切日までにハガキ・FAXにて、「希望講座」「氏名」「住所」「電話番号」を明記し、下記までお申し込み下さい。
- ②定員になり次第締切とさせていただきます。受講者の方には1週間～5日前にハガキにて、ご案内させていただきます。
- ③受講者人数が定員に達しない場合は、お申し込み頂きました場合でも、講座を中止させて頂く場合がありますので、ご了承下さい。(お申込み者には、ハガキにてお知らせいたします)

※その他、詳しい事につきましては電話等でお気軽にお問い合わせください。

彦根市南老人福祉センター 〒521-1105 彦根市田原町13-2 TEL 0749-43-6700 FAX 0749-43-6711

貸衣装ニュース!!

- ・単品貸出OK!
- ・市外の方OK!

○年末年始の休業日 平成27年12月29日～平成28年1月3日
○平成28年および平成29年 成人式振袖予約受付中!
○平成28年3月卒業式用女袴予約受付中!

価 格 表		
女 性	留 袖	5,000～25,000円
	訪問着・附下	8,000～18,000円
	振 袖	30,000～35,000円
	袴	5,000円
	喪服・ブラックフォーマル	5,000円
	洋服 (慶弔用)	1,000～6,000円
男 性	紋服	6,000～8,000円
	モーニング	4,000～8,000円
	略礼服	3,000円
子 ども	祝着	3,000～5,000円
	七五三	5,000～7,000円
	男児スーツ	2,000～2,500円
	女児ドレス・スーツ	2,000～2,500円

※詳細のお問い合わせは下記まで!

【場 所】彦根市福祉センター別館 1 階 貸衣装室
(彦根市平田町670)
【営業時間】月～金曜日 8:30～17:15 (祝日は除く)
【お問い合わせ】彦根市社会福祉協議会 電話:22-2821代 FAX:22-2841
<http://www.hikone-shakyo.or.jp>

(この事業で得た収益は、彦根市社協が推進する地域福祉活動に広く活用しています。)

くらしの困りごとの相談を、
弁護士・司法書士・社会福祉士などの専門家がお受けします。



高齢者・障がい者

なんでも相談会

in湖東地域



1月29日(金) 13:30～16:30 (受付は16時まで)
場所: 愛荘町立福祉センター 愛の郷 (愛荘町731)

★第2回は、平成28年3月5日(土)に市内で開催します。

【問合せ】彦根市社会福祉協議会 TEL22-2821 FAX22-2841

あらゆる悩みや困りごと…

ひとりで抱え込まず
お気軽にご相談ください



心配ごと相談所

毎週水・金曜日 13:00～16:00

場所: 彦根市福祉センター

★予約不要・相談無料 ★祝日の場合はお休みです。

問合せ: 彦根市社会福祉協議会 TEL22-2821 FAX22-2841

認知症高齢者や障害のある方を対象とした法律相談

滋賀県権利擁護センター 平成27年度無料法律相談

日時: 平成28年1月26日(火) 13:00～

場所: 彦根市福祉センター (平田町670)



★事前予約制、定員あり。詳しくは下記にお問い合わせください。
問合せ: 県権利擁護センター TEL077-566-0110 FAX077-566-3581

大好評!

社協クイズ 141

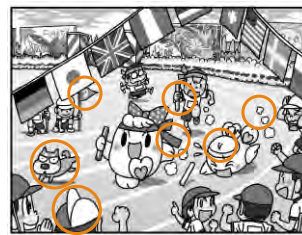
問題

上西川町ボランティアグループ
“クラブみんなの広場”では、〇〇〇
バスを運行されています。
さて〇の中に入る文字は何でしょう?

応募方法

はがきに、①クイズの答え、②住所、③氏名(フリガナ)、
④年齢、⑤電話番号、⑥今月号の感想やまちのほっと
な話題等をご記入のうえ、
平成27年12月25日(金)(当日消印有効)までに
〒522-0041 彦根市平田町 670
彦根市社協「社協ひこね」クイズ係
あてご応募ください。
抽選で5名様に“ふくしの店”からすてきな
プレゼントを差し上げます。

前回(10月1日号)の答え



- 〈7つのまちがい〉
- 犬が走っている
 - 手前左から二番目の子の帽子の色
 - 順位の旗の番号
 - 土けむりの数
 - 希望くんの髪の毛
 - 青いバトンの長さ
 - 愛ちゃんのはちまきの長さ

当選おめでとうございます♪

安藤 亮一さん 志萱由美子さん 中野 久枝さん
羽森美佐子さん 古川 千加さん

読者のみなさんからご提供いただいた個人情報は、当選者へのプレゼント発送・ご質問に対する回答など、今後の地域福祉活動の参考にさせていただきます。他の目的には、使用いたしません。